

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス flat榎屋川店		2025 年 3 月 31 日				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な 環境と 支援の 提供	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されている。	4	3		広いスペースを取ってボール遊びをしたい児童の利用日、その他の児童にボールが当たってしまう場面あり
	2	清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。 また、こどもの活動に合わせた空間になっている。	7			建物の老朽化（雨漏り・壁の損傷）は多少気になる。
	3	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている。	7		気持ちが悪くなった時、「和室」やちょっとしたほみで各々クールダウン出来ている。	
	4	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている。	6	1	情報共有を日々詳しくしている	
	5	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っている。	6	1		
	6	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている。	7			
	7	個別支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	6	1		
	8	作成された個別支援計画は丁寧に支援内容の説明が行われており、個別支援計画に沿った支援が行われている。	6	1		
	9	日々の活動内容や取り組みなど、固定化しないよう多様性をもった様々な経験ができるように工夫されている。	7			
	10	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援が行われている。	7			
業務改善	11	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	12	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7			内容はよく考えられており、flat内で終わるのが惜しい⇒他の人にも伝えたい、見て欲しい。
	13	支援開始前には職員間で打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている。支援終了後には職員間で打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している。	7			
ご家族への 対応について	14	ご家族との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされ、苦情や要望に対しては、体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応している。	7			
	15	日頃からこどもの姿や様子を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思う。	7			
	16	ご家族、学校、放デイなど、関係機関との連携が密に図られているように感じられる。	6	1		一部地域の小学校で先生と意思疎通が十分でないと感じる時がある。
	17	定期的に、面談やこどもへの関わり方、支援に関するアドバイスや助言など、ご家族への支援が行われている。	6	1		
	18	家族参加イベントや茶話会の開催等により、保護者同士やきょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされている。	7		とても良き時間	
	19	定期的におたよりやホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されている。	7		かなりの頻度でSNS、インスタ更新されている	
	20	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思う。	5	2		
非常時等の 対応	21	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされている。	7			
	22	業務継続計画（BCP）、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している。	4	3		活動の時間として子供たちと一緒に勉強する時間が設けられている
	23	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしている。	7			
	24	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている。	6	1		
満足度	25	子どもの将来を見据えた支援を追求できていると感じられる。	6	1		
	26	こどもは通所を楽しみにしている。	5	2		
	27	何かあれば気軽に相談できるスタッフが事業所にいる。	6	1		

放課後等デイサービスflat寝屋川店 保護者等からの事業所評価の集計結果

		利用児童数：24名				回収数：22（家庭数）	公表日：2025年3月1日
チェック項目		はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見・ご要望	ご意見・ご要望への対応
適切な環境と支援の提供	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている。	20	1		1		
	2 清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。 また、こども達の活動に合わせた空間になっている。	21	1				
	3 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている。	20	1		1		
	4 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っている。	22					
	5 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている。	21			1		
	6 個別支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	21			1		
	7 作成された個別支援計画は丁寧に支援内容の説明が行われており、個別支援計画に沿った支援が行われている。	21			1		
	8 日々の活動内容や取り組みなど、固定化しないよう多様性をもった様々な経験ができるように工夫されている。	22				・色々な所へ連れて行ってもらえてたくさん経験させてもらえています。	→引き続き、活動やおでかけイベントを通して、様々な経験をえられるよう努める。
ご家族への対応について	9 ご家族との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされ、苦情や要望に対しては、体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応している。	22					
	10 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22					
	11 日頃からこどもの姿や様子を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思う。	22				・子どもの特性をよく理解してもらえています。	→引き続き子どもたちの特性の理解を深めるよう努める。
	12 ご家族、学校、放デイなど、関係機関との連携が密に図れているように感じられる。	20	2				
	13 定期的に、面談やこどもへの関わり方、支援に関するアドバイスや助言など、ご家族への支援が行われている。	20	1		1		
	14 家族参加イベントや茶話会の開催等により、保護者同士やきょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされている。	20	1		1	・親子企画で他の保護者さんと交流ができてうれしいです。	→今後も家族参加イベントや茶話会を定期的で開催する。
	15 定期的におたよりやホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されている。	22					
16 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思う。	21				1		
非常時等の対応	17 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、発生を想定した訓練が実施されている。	18	2		2		
	18 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていると思う。	20	1		1		
	19 こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思う。	19	2		1		
	20 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思う。	20	2				
満足度	21 子どもの将来を見据えた支援を追求できていると感じられる。	20	1		1	・卒業後の進路について一緒に悩み、考えてくれます。	→今だけでなく卒業後を見据えた支援を行うよう研修参加や情報収集に努める。
	22 こどもは通所を楽しみにしている。	20	1		1	・信頼できるスタッフがいてるので楽しく通えています。 ・flatが大好きです。	→子どもたちが楽しみに思うことができるよう、安心できる環境作り、活動やイベントの内容の検討に努める。
	23 こどもを安心して預けられている。	22				・子どもの理解をしてきて安心して預けられています。 ・信頼できるスタッフばかりなので何の不安もなく安心です。	→引き続き安心して預けてもらえるよう密に連携を図っていく。
	24 何かあれば気軽に相談できるスタッフが事業所にいる。	21	1			・困った時はいつも話を聞いてもらい助かっています。 ・はい！みなさん気軽に相談できます。	→何かあれば相談できる場所となれるよう子どもに関する情報共有だけでなく、保護者様との関係性の構築に努める。
	25 事業所の支援に満足している。	20	2			・子どもに愛情を持って支援していただいています。大満足です。	→満足していただけるよう常に向上心を持って事業所を運営するよう努める。

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスflat寝屋川店		
○保護者評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動内容や取り組みなど、固定化しないよう多様性を もった様々な経験ができるように工夫されている。	子ども会議を開催し、子どもたちから「やりたいこと・食べた いもの・行きたい場所」などを聞き取り、子どもたちの思いを 込めた活動やイベントを企画している。	定期的な保護者との面談や連絡帳でのやりとりのなかで、保 護者の意向も汲み取りながら、子どもたちだけでなく、家族 の思いを込めた活動やイベントを企画していく。
2	家族参加イベントや茶話会の開催等により、保護者同士やきよ うだいたい同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がさ れている。	年2回の家族参加イベントと年1回の茶話会を開催している。	年1回の茶話会の開催を年2～3回に回数を増やし、交流の機 会を増やしていく。 家族参加イベントや茶話会の開催を事業所のみで行うのでは なく、系列事業所と合同で行うことで、交流の輪を広げてい く。
3	定期的におたよりやホームページ・SNS等で、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこど もや保護者に対して発信されている。	月に1回のおたよりの配布、日常のインスタグラムの投稿で活 動内容や様子を発信している。	今までは自己評価の結果をホームページに掲載するところま でで終わっていた。今後はホームページ掲載後、保護者に向 けてホームページを共有することでより事業所について知っ てもらおう。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されている。	静と動の空間が曖昧になっている。	小部屋を柔軟に活用し、ついたてなどを使って空間を区切 る。
2	業務継続計画(BCP)、事故防止マニュアル、緊急時対応マ ニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定 し、職員等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施し ている。	訓練を実施しているが、マニュアルの周知は全スタッフに周知 できているとは言えない。また、保護者に向けてあまり行え ていない。	パートスタッフを含めた全スタッフとマニュアルの確認、読 み合わせを行う。また、保護者に関しては、契約時には必ず マニュアルについても説明を行う。
3			